

# 安倍自公政治に地方選でNOを!

市会は大

# 大貫 憲夫

おおぬき のりお

## 市政に憲法 地方自治を貫きます

安倍自公政権が進める住民福祉軽視の悪政から、住民を守る防波堤となるのが地方自治体の役割です。私は8期32年その立場を貫き、4人の市長と対峙してきました。その中で最も時の政府におもねり、忖度し、市政を運営してきたのが林市長です。それは横浜市議会の最大会派の自民党市議団の声・政策に縛られているからです。自民党議席を減らし、市議会の現状・風景を変えることが、横浜市政を市民重視に転換させるカギです。一番の変化は、自民党と対置し、地方自治を大切にすること。日本共産党市議団を大きくしていただくことです。議会の生き字引としてベテランの真骨頂を発揮する私の真価の見せ所です。頑張ります。再び議会へ送ってください。

## 9条守る!消費税10%中止

- 18歳まで子ども医療費無料に
- 高すぎる国民健康保険料、介護保険料引き下げ
- 小規模事業者支援の強化
- 安心・安全、便利な青葉区のまちづくり
- 原発ゼロ・脱石炭火力 再生可能エネルギーの利用促進

## カジノより中学校給食!

### Profile 横浜市議員 青葉区選出

●1947年生まれ ●県立横浜翠嵐高校卒業後、桜台で家業の酒店を継ぐ ●1987年横浜市議員に初当選 ●横浜市議8期目 ●国際・経済・港湾常任委員 ●元緑民主商工会会長 ●趣味は家庭菜園、男の料理 ●桜台在住

〒225-0011 横浜市青葉区あざみ野 1-21-1-101  
事務所 電話：045-902-6540 FAX：045-905-2566

f 大貫のり夫 検索



証紙

# 日本共産党

# 4/7日選挙

横浜市議会議員